

■令和7年度 第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画の進行管理調書のまとめ

		基本目標		1 歯科疾患の予防、早期発見、早期治療を促進				2 ライフステージごとの歯科口腔保健の推進				3 歯と口の健康づくりを支え、守るための関係者の連携・協力			
基本理念	ライフステージ	取組	事務事業	No.	目標指標(達成目標)		R7目標	R7実績	指標の評価	施策(大分類)ごとの評価及び成果		全体評価			
健康な歯と口で、生涯にわたりいきいきと健康で暮らします	出生前期	1 妊婦の成人歯科検診受診の必要性普及啓発	・成人歯科保健推進事業	1	妊婦の成人歯科検診受診率の増加【%】		50	6.7	4 大幅に遅れている	④大幅に遅れている	①No.1 妊婦の成人歯科検診受診率の増加について、母子健康手帳交付時にパンフレットを用いて歯科保健等の重要性について啓発し、妊婦の受診を促したが、目標値には及ばなかった。	C成果があった			
		2 むし歯菌の感染予防、バランスのとれた栄養摂取について普及啓発													
		3 成人歯科検診の推進													
	乳幼児期	1 幼児健康診査歯科診察の推進	・乳幼児健診事業	2	1歳6か月児健康診査歯科診察受診率【%】		100	100	1 目標を達成	②概ね達成できた	①No.2,3,4 歯科診察受診率について、歯科保健の重要性を啓発し、各幼児健康診査の参加者全員が歯科診察を受診することができた。 ②No.5,6 3歳児の1人平均むし歯数・むし歯のない子の割合について、妊娠期から歯の健康について知識の普及を図るほか、むし歯予防のためフッ素塗布に努めたことにより、目標値を達成できた。 ③No.8 フッ素塗布事業の参加者について、むし歯予防のためのフッ素塗布を実施するため、幼児健診通知にチラシを入れて個々に送付し周知しているが、目標人数に達成できなかった。 ④No.9,10 歯科健診受診率について、学校保健安全法に基づき、幼稚園・小学校でむし歯の早期発見及び歯の健康保持を図るため、歯科検診を行い、対象者全員が受診した。				
				3	2歳児健康診査歯科診察受診率【%】		100	100	1 目標を達成						
				4	3歳児健康診査歯科診察受診率【%】		100	100	1 目標を達成						
		2 むし歯予防の推進	・乳幼児健診事業	5	3歳児の1人平均むし歯数【本】		0.45	0.33	1 目標を達成						
				6	3歳児のむし歯のない子の割合【%】		90.0	91.4	1 目標を達成						
				7	3歳児の仕上げみがきをする保護者の割合【%】		100	96.4	2 概ね達成						
		・親子歯科保健推進事業	8	フッ素塗布事業の参加者【人】		840	148	4 大幅に遅れている							
			3 幼稚園、保育所等における歯科保健指導の推進	・公立幼稚園管理運営事業	9	幼稚園健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】		100	100				1 目標を達成		
					10	幼稚園歯科保健指導実施園【園】		13	8				3 やや遅れている		
			・小学校健康推進事業	11	就学児健康診断歯科健診受診率【%】		100	100	1 目標を達成						
	学齢期	1 学校歯科健診の推進	・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	12	学校健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】		100	94.3	2 概ね達成	②概ね達成できた	①No.13 12歳児の1人平均むし歯数について、家庭や学校との連携を密にし、早期治療の呼びかけを行い、むし歯の予防啓発に努めたことにより、目標値を達成できた。 ②No.15 フッ素塗布を受ける子の割合について、歯質の強化を図り、むし歯予防につなげるため、各小中学校において年間2回フッ素塗布を計画し実施したが、目標値には及ばなかった。				
		2 むし歯・歯肉炎予防の推進	・小学校健康推進事業	13	12歳児の1人平均むし歯数【本】		0.48	0.26	1 目標を達成						
				14	12歳児のむし歯のない子の割合【%】		75.0	82.0	1 目標を達成						
		3 小・中学校においてむし歯治療率100%を目指した取組の実施	・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	15	フッ素塗布を受ける子の割合【%】		100	78.9	3 やや遅れている						
				16	学校歯科保健指導実施校【校】		30	30	1 目標を達成						
	成人期・高齢期	1 歯周病予防の推進	・成人歯科保健推進事業	17	成人歯科検診受診者数【人】		450	337	3 やや遅れている	③やや達成できなかった	①No.17 成人歯科検診受診者数について、市内の歯科医療機関に委託し成人歯科検診を受診してもらうよう周知に努めたが、目標値を達成できなかった。 ②No.18,19 64歳以下・65歳以上の成人歯科検診受診者の平均現在歯数について、自分の歯の本数を確保できるよう、歯と口の健康について周知を行い、目標値を概ね達成できた。				
				18	成人歯科検診受診者の平均現在歯数【本】 64歳以下(親知らずを除く)		28	27.3	2 概ね達成						
				19	成人歯科検診受診者の平均現在歯数【本】 65歳以上(親知らずを除く)		25	23.6	2 概ね達成						
				20	定期的に成人歯科検診を受ける人の割合【%】		40	39.5	2 概ね達成						
				21	歯間清掃用具(歯間ブラシ、フロス等)を使用する人の割合【%】		60	64.1	1 目標を達成						
				22	歯肉炎・歯周病を有する人の割合【%】 64歳以下		45	64.1	3 やや遅れている						
				23	歯肉炎・歯周病を有する人の割合【%】 65歳以上		70	58.8	1 目標を達成						

■令和7年度 第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画の進行管理調書のまとめ

基本目標		1 歯科疾患の予防、早期発見、早期治療を促進									
		2 ライフステージごとの歯科口腔保健の推進									
		3 歯と口の健康づくりを支え、守るための関係者の連携・協力									

基本理念	ライフステージ	取組	事務事業	No.	目標指標(達成目標)	R7目標	R7実績	指標の評価	施策(大分類)ごとの評価及び成果		全体評価
健康な歯と口で、生涯にわたりいきいきと健康で暮らします				24	8020よい歯のコンクール健診参加者の平均現在歯数【本】	27	28.0	1 目標を達成		③No.24 8020よい歯のコンクール健診参加者の平均現在歯数について、自分の歯の本数を確保できるよう、歯と口の健康の周知及び予防啓発に努めたことにより、実績値が目標値に達した。	
			・生活習慣病予防事業	25	歯周病予防講座受講者数【人】	30	18	3 やや遅れている			
			・健康相談事業	26	おとなの歯科相談者数【人】	20	30	1 目標を達成			
		2 オーラルフレイル予防の推進	・生活習慣病予防事業 ・いきいき長寿保健事業	27	オーラルフレイルの周知実施【回】	75	30	4 大幅に遅れている	④No.26 おとなの歯科相談者数について、令和7年度より「健康相談」の中で歯科相談を実施し、利用促進することで相談者の不安を解消し、健康の保持増進及び生活習慣病予防につなげたことにより、目標を達成することができた。		
			・ふれあいサロン事業	28	ふれあいサロン等への出前講座【回】	75	61	2 概ね達成			
	特別な支援が必要な人 (障がい者、要介護者など)	1 個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発	・公立幼稚園管理運営事業	29	幼稚園健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】	100	100	1 目標を達成	①概ね達成できた	①No.33 学校歯科保健指導実施校について、学校における保健指導だけでなく、歯科衛生士、学校歯科医等による歯みがき指導を実施し、歯の健康に対する保持増進の意欲を高め、自らの健康管理に取り組むことができたことにより、目標を達成できた。	
			・小学校健康推進事業	30	就学児健康診断歯科健診受診率【%】	100	100	1 目標を達成			
			・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	31	学校健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】	100	94.3	2 概ね達成			
			・公立幼稚園管理運営事業	32	幼稚園歯科保健指導実施園【園】	13	8	3 やや遅れている			
			・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	33	学校歯科保健指導実施校【校】	30	30	1 目標を達成			
		2 歯科医院情報の提供・口腔ケアの推進	・障がい者福祉管理事業	34	心身障がい者(児)歯科診療の周知【回】	2	2	1 目標を達成		②No.35 在宅歯科診療の周知について、窓口対応や高齢者相談センターでの個別相談時において、在宅歯科診療を必要とする高齢者等に対し、在宅歯科医療支援窓口の周知を行ったため、目標値を達成できた。	
			・在宅医療・介護連携事業	35	在宅歯科診療の周知【回】	1	1	1 目標を達成			
		3 歯と口の健康支援を通じた地域包括ケアシステムの充実							③No.36 歯科医の参加を得て開催する地域ケア会議で検討したケアプランの数について、歯と口の健康が高齢者の自立、要介護状態になることの予防又は要介護状態の重度化の防止に必要な視点であることを自立支援型地域ケア会議を開催し、歯科医師の参画を得て事例検討を行うことにより、関係者間のネットワークを構築するとともに、地域における高齢者の自立した日常生活の継続に寄与することができた。		
			・在宅ケア会議推進事業	36	歯科医の参加を得て開催する地域ケア会議で検討したケアプランの数【件】	24	32	1 目標を達成			